

エコアクション21 環境活動レポート

2016年度（2016年2月～2017年1月）

私たちは、地域と地球の
環境に配慮した事業者です



エコアクション21

®環境省

認証登録番号

0007222



株式会社コーワスプリング

作成日：2017年2月22日

<http://kowa-sp.com/>



□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社コーワスプリング

代表取締役社長 木村 直子

(2) 所在地

〒359-0001 埼玉県所沢市下富1430-47

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 取締役 古舘 英二

事務局 業務部 春日 久司

連絡先 TEL:04-2942-2815

FAX:04-2943-0108



(5) 事業の規模（2016年度実績）

製品出荷数量 2億1千746万個

主要製品生産量 604トン

従業員	47名
延床面積	1,928㎡

ISO9001 2002年9月認証登録

エコアクション21 2011年7月認証登録

(6) 事業年度

2016年2月1日～2017年1月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社コーワスプリング

活動： スプリングの製造及び販売



株式会社コーワスプリング 環境方針



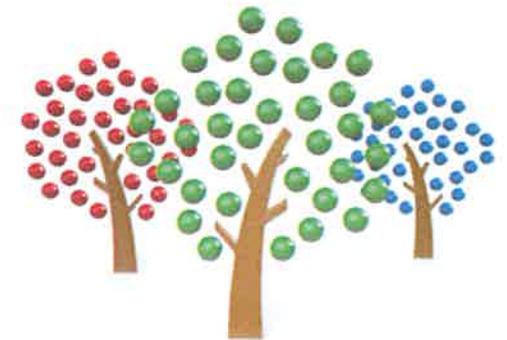
基本理念

当社は、ばね製造メーカーとして、設計から生産に至るまで常に新しい価値創造に挑戦し、かけがえのない地球環境を守るため従業員1人ひとりがその大切さを認識し、すべての業務の中で環境保全活動を推進し快適な自然環境保護に努めます。事業活動を通じ、全社員が自主的かつ積極的な環境保全活動に取り組み、環境負荷の低減に努めます。

基本方針

私達は、事業活動全般から発生する環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。

1. 環境等関連法令を遵守し環境汚染を未然に防止します
2. 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
3. 廃棄物の分別・リサイクルを推進し排出量を削減
4. 資源の有効活用（原材料・水）に努めます
5. 事務用品のグリーン購入（エコマーク商品）
6. 環境負荷が低減する製品づくり、提供に努めます
7. 環境目標を設定し継続的改善と環境汚染の予防に努めます



この方針は当社で働く全従業員に周知徹底し、その活動の実施、達成に努めます。

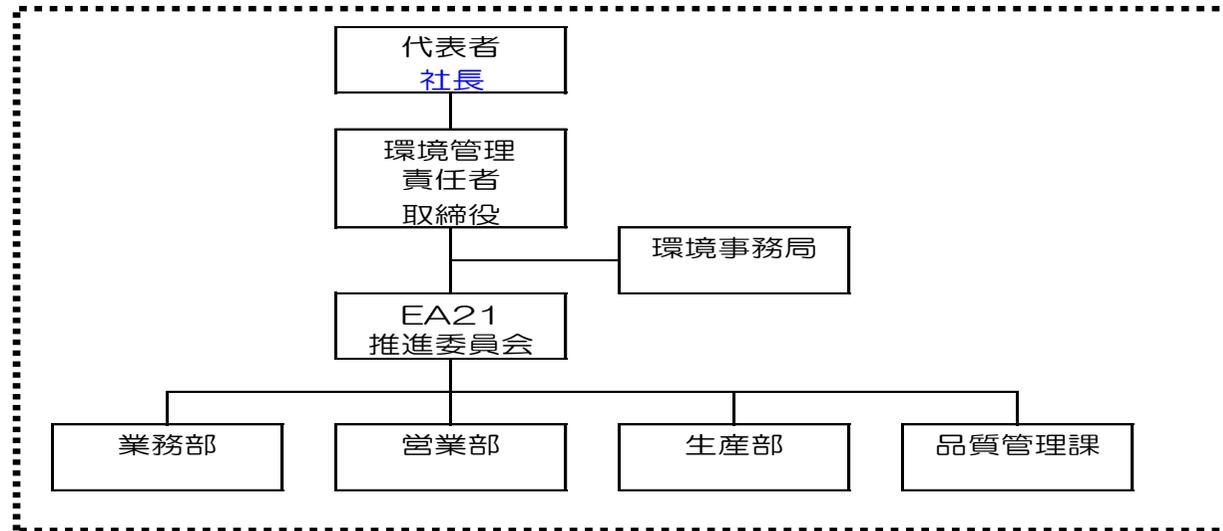
2011年5月1日 制定

2015年2月1日 改定

代表取締役

木村 直子

株式会社コーワスプリング 環境経営組織図



担当	役割・責任・権限	担当	役割・責任・権限
代表者 (代表取締役)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境目標・環境活動計画書を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境活動レポートの承認 	環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境目標、環境活動計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 毎年環境活動レポートの作成、公開 (事務所に備付けと地域事務局への送付)
管理責任者 (取締役)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境目標・環境活動計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境活動レポートの確認 EA21推進委員会の委員長を務める 	EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の自部門への周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 特定された項目の手順書作成及び運用管理 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成テスト、訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
		全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



環境目標と実績



※目標値は基準年に対する削減量

項目	単位	基準年度	目標値 (削減率)	2016年度(2016年2月~2017年1月)						2017年度	2018年度	2019年度
				基準年度同期間と比較						17年2月~18年1月	18年2月~19年1月	19年2月~20年1月
				基準年度実績	目標値	実績値			目標値	目標値	目標値	
						結果	基準年対比削減率	達成率				
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	kw/h	2015年度	-1%/年	826,784	818,516	814,910	1.46%	100.44%	810,248	801,980	793,713
	自動車燃料 ガソリンの削減	ℓ	2015年度	-1%/年	3,345	3,312	3,883	▲16.08%	82.76%	3,278	3,245	3,211
	自動車燃料 軽油の削減	ℓ	2012年度	-6%/年	8,971	8,433	8,474	5.54%	99.51%	8,343	8,253	8,164
	二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	2014年度	-1%/年	456,214	451,652	455,867	0.01%	99.07%	447,090	442,528	437,965
省資源	水使用量の削減	m ³	2012年度	-15%/年	1,392	1,184	1,120	19.54%	105.41%	1,155	1,141	1,114
	一般廃棄物の削減	kg	2012年度	-5%/年	5,340	5,073	4,880	8.61%	103.80%	4,966	4,859	4,806
	スクラップの削減	kg	2015年度	-2%/年	11,060	10,839	11,650	▲5.33%	93.04%	10,728	10,618	10,507
	産業廃棄物 (金属くず)の削減	kg	2015年度	-1%/年	7,740	7,663	6,070	21.58%	120.79%	7,508	7,430	7,353
	グリーン購入	購入比率(%)	2015年度	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※購入電力の排出係数は0.494(kg-CO₂/kwh)

2016年度コーワスプリングの環境活動実施計画/実績

作成日： 2016年2月1日

改訂日：



環境目標	目標達成手段 (具体的方法)	実施責任者	スケジュール												評価	半期・通期評価/指示 (環境管理責任者・事務局) 及び目標達成率、前年実績対比		
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月				
電力使用量削減 2016年度目標 818,516kWh (2015年度実績に対し1%削減) 【基準年】2015年度 826,784kWh (2015年度実績 826,784kWh) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-2%) 2018年度 (-3%) 2019年度 (-4%)	①不要時間・不要箇所の消灯、間引きと設備電源OFF ②空調温度管理(夏期室温28℃、冬期室温20℃) ③管理用管理の徹底 ④離席時のPCパワーセーブモード徹底 ⑤空調機のフィルタの清掃 ⑥クールビズ・ウォームビズの励行 ⑦夏期の扇風機の効率的使用	捲線課	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○ 通期評価 ○ 目標達成率 103.37% 前年度実績対比 95.66%		
			②	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
			③	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
			④	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
			⑤	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
			⑥	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
			⑦	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
実績 (月別)	75,374	69,018	76,937	59,706	74,192	72,089	71,512	61,252	65,719	66,998	70,724	54,995	51,851	81.85%				
実績 (累計)	75,374	144,392	221,329	281,035	355,227	427,316	498,828	560,080	625,799	692,797	763,521	818,516	818,516	100.00%				
2017年度 (-2%)	76,593	70,589	70,717	55,669	73,452	65,851	71,053	58,431	68,925	67,690	70,532	67,469	67,469	82.42%				
2018年度 (-3%)	76,593	147,185	217,902	273,571	347,023	412,904	483,963	542,394	609,219	676,909	747,441	814,910	814,910	98.56%				
2019年度 (-4%)	X	X	○	○	○	○	○	○	X	X	○	X	X	98.56%				
自動車燃料ガソリンの削減 2016年度目標 3,312ℓ (2015年度実績に対し1%削減) 【基準年】2015年度 3,345ℓ (2015年度実績 3,345ℓ) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-2%) 2018年度 (-3%) 2019年度 (-4%)	①運行管理表を記入し毎月の車両走行距離・燃費を集計 ②暖気運転の自粛の徹底 ③エコドライブ10の徹底 ④エコドライブに関する勉強会、資料の配布 ⑤運行管理表の集計結果から問題を見出し、早期の改善策施行を心掛ける	営業部	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○ 通期評価 ○ 目標達成率 88.88% 前年度実績対比 111.46%			
			②	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			③	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			④	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			⑤	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			実績 (月別)	256	260	315	246	312	297	263	340	201	291	207		324	324	96.86%
			実績 (累計)	256	516	831	1,077	1,389	1,686	1,949	2,289	2,490	2,781	2,988		3,312	3,312	100.00%
2017年度 (-2%)	307	240	322	294	323	406	230	238	420	231	416	392	392	117.43%				
2018年度 (-3%)	307	547	869	1,163	1,491	1,897	2,127	2,425	2,844	3,075	3,491	3,883	3,883	116.08%				
2019年度 (-4%)	X	○	X	X	X	X	○	○	X	○	X	X	X	116.08%				
自動車燃料軽油の削減 2016年度目標 8,433ℓ (2012年度実績に対し6%削減) 【基準年】2012年度 8,971ℓ (2015年度実績 8,692ℓ) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-7%) 2018年度 (-8%) 2019年度 (-9%)	①運行管理表を記入し毎月の車両走行距離・燃費を集計 ②暖気運転の自粛の徹底 ③エコドライブ10の徹底 ④エコドライブに関する勉強会、資料の配布 ⑤運行管理表の集計結果から問題を見出し、早期の改善策施行を心掛ける	営業部	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○ 通期評価 ○ 目標達成率 96.15% 前年度実績対比 97.78%			
			②	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			③	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			④	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			⑤	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			実績 (月別)	750	640	752	549	761	745	655	825	705	636	775		640	640	97.78%
			実績 (累計)	750	1,390	2,142	2,691	3,452	4,197	4,852	5,677	6,382	7,018	7,793		8,433	8,433	100.00%
2017年度 (-7%)	775	682	789	657	739	723	665	635	763	593	808	645	645	102.66%				
2018年度 (-8%)	775	1,457	2,246	2,903	3,642	4,365	5,030	5,665	6,428	7,021	7,829	8,474	8,474	99.49%				
2019年度 (-9%)	X	X	X	X	○	○	X	○	X	○	X	○	○	99.49%				
水使用量の削減 2016年度目標 1,184㎡ (2012年度実績に対し15%削減) 【基準年】2012年度 1,392㎡ (2015年度実績 1,085㎡) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-17%) 2018年度 (-18%) 2019年度 (-20%)	①こまめに水道を止めて、出しはなしにしない ②漏水が無い水道メーターをチェックする	品質管理課	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○ 通期評価 ○ 目標達成率 110.48% 前年度実績対比 76.13%			
			②	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			実績 (月別)	91	91	100	100	119	119	100	100	94	94	88		88	88	76.13%
			実績 (累計)	91	182	282	382	501	620	720	820	914	1,008	1,096		1,184	1,184	100.00%
			2017年度 (-17%)	97	96	86	87	94	95	88	88	93	93	101		102	102	117.43%
			2018年度 (-18%)	97	193	279	366	460	555	643	731	824	917	1,018		1,120	1,120	116.08%
			2019年度 (-20%)	X	X	○	○	○	○	○	○	○	X	X		X	X	116.08%
一般廃棄物の削減 2016年度目標 5,073kg (2012年度実績に対し5%削減) 【基準年】2012年度 5,340kg (2015年度実績 4,499kg) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-7%) 2018年度 (-9%) 2019年度 (-10%)	①見積り回答等電子ファィル化を行ない不要な印刷物を減らす ②用紙スキャナーデータの活用 ③ゴミの分別化を推奨、アナウンス活動	出荷課	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○ 通期評価 ○ 目標達成率 114.50% 前年度実績対比 81.18%			
			②	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			③	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●		○●		
			実績 (月別)	370	409	598	332	408	608	276	380	399	428	409		456	456	81.18%
			実績 (累計)	370	779	1,377	1,709	2,117	2,725	3,001	3,381	3,780	4,208	4,617		5,073	5,073	100.00%
			2017年度 (-7%)	400	320	510	230	370	500	240	430	300	440	550		590	590	110.48%
			2018年度 (-9%)	400	720	1,230	1,460	1,830	2,330	2,570	3,000	3,300	3,740	4,290		4,880	4,880	91.18%
2019年度 (-10%)	X	○	○	○	○	○	○	X	○	X	X	X	X	108.46%				

達成手段はチェックリストにより計画○、実施●を記入。評価欄は月次が達成○、未達成×、半期評価は累計で達成○、未達成×、通期では累計で達成○、未達成×。各部管理責任者は6ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合はコメント欄に改善を指示。

*代表者による年間活動総合コメント記入欄

本年度に掲げた環境目標は、目標値設定の的確性も感じられ、その達成を目指したPDCAの活動は全社的に実践がなされていたと評価します。

2016年度コーワスプリングの環境活動実施計画/実績

作成日： 2016年2月1日

改訂日：



環境目標	目標達成手段 (具体的方法)	実施責任者	スケジュール												評価	半期・通期評価/指示 (環境管理責任者・事務局) 及び目標達成率、前年実績対比		
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月				
スクラップの削減 2016年度目標 10,839kg (2015年度実績に対し2%削減) 【基準年】2015年度 11,060kg (2015年度実績 11,060kg) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-3%) 2018年度 (-4%) 2019年度 (-5%)	①落下品防止、機械周りの改善	捲線課	①	○●							○●						半期評価 X	前年度実績に対し、20%も廃棄量が拡大してしまっている。 中間チェックを強化し、下期は廃棄量を減少させること。 目標達成率 81.57% 前年度実績対比 120.14%
	②ステンレス、鉄系材料の分別とスクラップ廃棄記録の管理徹底		②	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			
	③不良品(スクラップ)の発生を防ぐ為、品質強化の中間チェックを各スタッフにて実施		③										○●					
	目標 10,839kg (累計)	0	1,960	0	1,921	0	1,568	0	2,029	0	1,832	1,529	0	通期評価 X	上期の反省の基、中間チェックの強化を行なったことにより、下期のスクラップ実績は減少させる事が出来たものの、上期の増加分を相殺するまでの結果には至らず、通期目標としては未達となりました。 来期については新人教育、指導の強化も行い、スクラップを削減していく。 目標達成率 93.04% 前年度実績対比 105.33%			
	実績 (月別)	2,030	0	1,990	0	2,660	0	1,610	0	1,640	0	1,720						
	実績 (累計)	2,030	2,030	4,020	4,020	6,680	6,680	6,680	8,290	8,290	9,930	9,930	11,650					
	月次実績評価		X	○	X	○	X	○	○	○	○	○	○	X				
研削くず(産廃)の削減 2016年度目標 7,663kg (2015年度実績に対し1%削減) 【基準年】2015年度 7,740kg (2015年度実績 7,740kg) 中長期目標 (基準年に対する削減率) 2017年度 (-2%) 2018年度 (-3%) 2019年度 (-4%)	①前工程にも協力を仰ぎ、研削量削減の為の生産方法を探り、その扱い点数を上げていく。 ②集塵機の一斉保守点検の実施 ③砥石の総使用枚数から研削粉排出量の算出もおこない改善に役立てる	研削課	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○	目標達成のための取組がしっかりと実施され、結果として現われている。 今後も環境負荷低減の為、行なうべき方策を突き詰めて活動に邁進する。 目標達成率 127.09% 前年度実績対比 72.18%		
	目標 7,663kg (累計)		0	1,376	0	1,238	0	1,158	0	1,703	0	960	1,228	0				
	実績 (月別)		720	0	900	0	1,130	0	1,120	0	1,290	0	910					
	実績 (累計)	720	720	1,620	1,620	2,750	2,750	2,750	3,870	3,870	5,160	5,160	6,070					
	月次実績評価		X	○	X	○	X	○	○	X	○	X	○	X				
	事務用品グリーン購入の促進 2016年度目標 グリーン購入率100% 【基準年】2013年度 100% (2015年度実績 100%) 中長期目標 2017年度 (100%) 2018年度 (100%) 2019年度 (100%)	①エコ商品の積極的導入	業務部	①	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	半期評価 ○	継続して100%のグリーン購入を達成出来ている。 今後も新たな購入品を導入する際には事前に環境負荷物質調査を行ない、エコ商品の積極的導入に努めていく。 目標達成率 100.00% 前年度実績対比 100.00%	
		目標 100%		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%			
実績 (月別)		100%		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
実績 (累計)		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%					
月次実績評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
															半期評価	目標達成率 前年度実績対比		
															通期評価	目標達成率 前年度実績対比		
														半期評価	目標達成率 前年度実績対比			
														通期評価	目標達成率 前年度実績対比			

達成手段はチェックリストにより計画○、実施●を記入。評価欄は月次が達成○、未達成×、半期評価は累計で達成○、未達成×、通期では累計で達成○、未達成×。各部管理責任者は6ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合はコメント欄に改善を指示。

*代表者による年間活動総合コメント記入欄

スクラップ削減は今後においても強化すべき重要な課題です。重点管理のもと、継続的改善活動を行ない、環境負荷低減の為に日々努めていって下さい。

環境関連法規の取りまとめ表および遵法評価結果

(2016年度 2016年2月~2017年1月)



環境関連法	該当する要求事項	規制の適用・該当施設	遵法評価
騒音規制法	公害防止主任者の届出 特定施設の数等の変更の届出 規制基準の遵守義務	フォーミングマシン 空圧機 (7.5kw以上) 昼 (8:00~19:00) 55デシベル 朝 (6:00~8:00) 50デシベル 夕 (19:00~22:00) 50デシベル 夜間 (22:00~6:00) 45デシベル	・公害防止主任者の届け出 2名届出済み ・特定施設の届け出 フォーミングマシン 36台 空気圧縮機 1台 届出済み 遵法 ○
振動規制法	公害防止主任者の届出 特定施設の数等の変更の届出 規制基準の遵守義務	フォーミングマシン (37.5kw以上) 空圧機 (7.5kw以上) 昼 (8:00~19:00) 60デシベル 夜間 (22:00~6:00) 55デシベル	・特定施設の届け出 フォーミングマシン 該当無し 空気圧縮機 1台 届出済み 遵法 ○
廃棄物処理法	産廃収集運搬・処理業者との契約書及び許可証写し保管 保管基準 60cm×60cm以上表示、飛散・浸透防止・衛生管理 マニフェスト交付 B2,D,E票の保管 (5年間),D票90日,E票180日以内に送付されない場合は30日以内の知事への報告 産業廃棄物管理票交付等状況報告書を知事へ提出 (毎年3/31分迄を6月末迄に) 特別管理産業廃棄物を生ずる事業場は特管物管理責任者を置く	産業廃棄物 金属くず (研磨くず)、廃油、廃プラ類、木製パレット、 汚泥 廃油 (引火点70℃未満の燃焼しやすいもの)	契約書・許可書 マニフェスト確認 特別管理産業廃棄物責任者 資格保有者1名 遵法 ○
浄化槽法	埼玉県生活環境の保全に関する条例に従う	3ヶ月に1回の点検 年1回の清掃 年1回の水質検査	保有浄化槽 3基 点検及び清掃実施済み 遵法 ○
フロン排出抑制法	①適切な場所への設置 ②機器の点検 ③漏洩防止措置・修理しないままの充填の原則禁止 ④点検等の履歴の保存	・全ての第一種特定製品：業務用空調機 5台 簡易点検の実施 (3ヶ月に1回以上) ・7.5kw以上50kw未満の第一種特定製品 専門業者による定期点検の実施 (3年に1回以上)：該当設備無し	簡易点検の実施及び履歴 の保存有り 遵法 ○
家電・PCリサイクル法	指定家電の回収処理 (テレビ・冷蔵庫 他) PCの回収処理 (パソコン本体・モニター)	指定製品廃棄時	遵法 ○
自動車リサイクル法	自動車の回収処理	自動車廃棄時	遵法 ○

環境関連法規等の遵守状況の評価の結果、環境法規等の逸脱はありませんでした。

また、関係当局よりの違反、訴訟等の指摘は過去3年間ありません。



代表者による全体の評価と見直し記録



活動全体の評価及び次年度の取組内容	
環境目標の達成状況および環境活動計画の実施、運用結果	<p>本年度に掲げた環境目標9項目中、4つの項目が目標未達の結果に終わってしまった。然しながら、自動車燃料（軽油）の削減、および二酸化炭素排出量削減の2項目については、いずれも達成率が99%と僅差での目標未達となっており、目標設定の的確性も感じられ、その達成を目指したP D C Aの活動は全社的に実践がなされていたものと評価します。</p> <p>目標を達成した項目についても、電力使用量の削減においては、各従業員の節電意識の高揚も強く感じられ、また、今期は自由化による契約会社変更によって、経費削減効果も得られたことから、利益側面からも、その貢献は大いに評価出来る。</p> <p>産業廃棄物（金属くず）削減についても、生産方法の改善取組と設備入替に依る機能性向上が併せて効果を発揮し、目標達成に結び付けられました。他、水資源、一般廃棄物の削減についても安定して目標の達成が果たしている傾向に有ります。</p> <p>今後の課題はスクラップの削減であり、来期についても重点管理の下、継続的改善活動を行ない、目標の達成に努めていって欲しいと考えます。</p>
環境関連法規等の遵守状況	<p>環境関連法の法規制は遵守されている。</p> <p>今後も法改正に注意し、管理運営を継続する。</p>
外部からの環境関連の苦情や要望	<p>期間中に近隣、外部からの対外的苦情や要望等はありませんでした。</p> <p>今後も地域に密接した環境活動（清掃の定期実施、汚染・騒音防止等）に注意をはらい、また環境負荷が低減する製品づくりに努め、事業活動をおこなっていくことと致します。</p>

見直し、変更の必要性		代表者のコメント
環境方針の変更	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>環境方針は当社の実態に則した内容となっており、全従業員のエコに対する意識、活動の効果も高まってきていると判断されることから変更の必要は無しと致します。</p>
環境目標、環境活動計画の変更	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<p>環境目標については、直近複数年の実績を考慮した上で、見直しをおこない、適正な数値目標を設定し、活動を展開していって下さい。</p> <p>各環境管理者は、計画、活動の実施、実績把握と改善活動に強いリーダーシップを発揮し、効果的な運用が出来る様、努めていって下さい。目標を達成するための工夫、管理のプロセスを強化し、結果を出していく。その為には対応策、軌道修正を適時、的確に実施することが必要です。</p>
その他変更が必要な項目等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>直近の事業活動及び環境関連法規等改正の内容で当社に大きく影響を生ずる変更や問題等は無いことから、変更が必要な項目は無しと判断致します。</p>
		<p>2017年2月17日</p> <p>代表取締役 木村直子</p>

※1、活動全体の評価、目標・取組・その他環境経営システムの変更の必要性を検討することにより、現状の問題を明確にし、来期以降の活動に反映させる。

※2、評価は毎年1回（原則として2月）に実施。環境管理責任者は代表者の指示内容について直ちに実行に移し、その結果を代表者に報告する。

